

■ディスプレイラック4マス 組立説明書

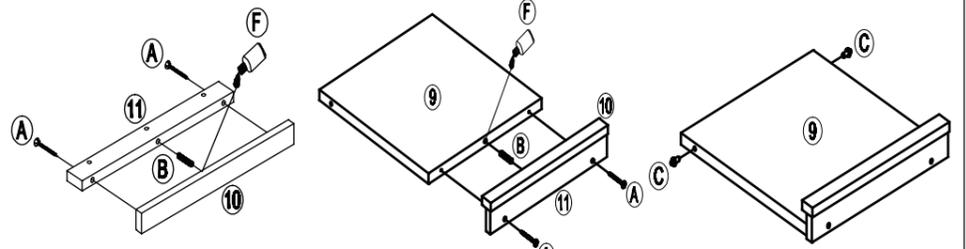
◆組み立てる前に◆

- ・組み立てる前に部品が揃っているか確認して下さい。
- ・組み立ては平らな床面で、傷がつかないように段ボールなどを敷いて行って下さい。
- ・組み立ての際は、指などを挟まないよう十分に注意して行って下さい。
- ・接着剤等の臭いがこもっている場合がありますので、組み立ての際は部屋の換気を行って下さい。
- ・設置する予定場所の近くで組み立てることをおすすめします。
- ・2人以上で組み立てることをおすすめします。

① 天板 x1	② 地板 x1	③ 左側板 x1	④ 右側板 x1
⑤ 中央棚板 x1	⑥ 中仕切り板 (上) x1	⑦ 中仕切り板 (下) x1	⑧ 背板 x4
⑨ 扉パーツ x4	⑩ 扉持ち手 x4	⑪ サポートバー x4	⑫ 脚部パーツ x4

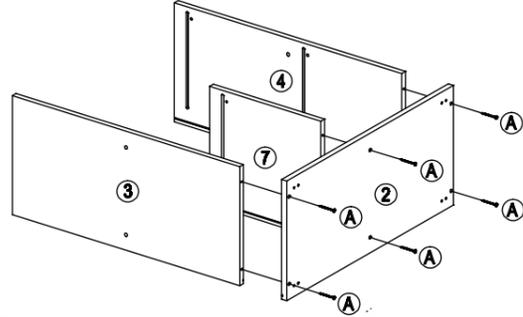
▲ 本体用ネジ	▲ ダボ	▲ 扉用ピン	▲ 扉受け金具	▲ 横揺れ防止用具
▲ ボンド	▲ ネジ隠しシール	▲ 脚部用ボルト	▲ 六角レンチ	▲ ダボ (大)

1 フラップ扉を組み立てます。(各4セット組立)

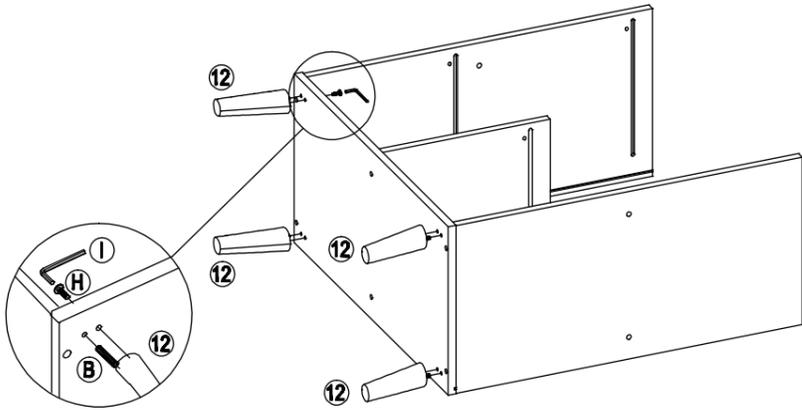


※先にそれぞれのダボ穴にボンドを入れて下さい。

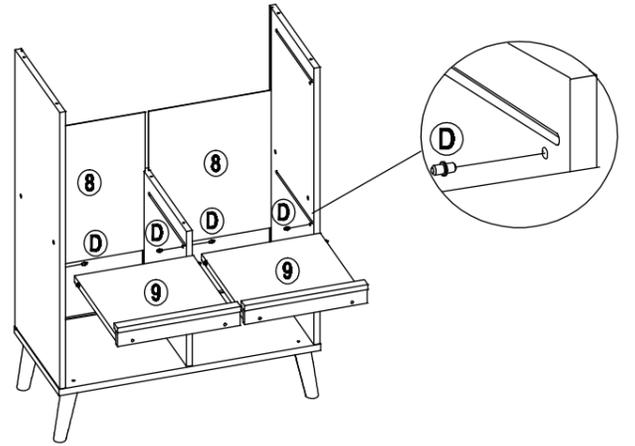
2 本体を組み立てます。



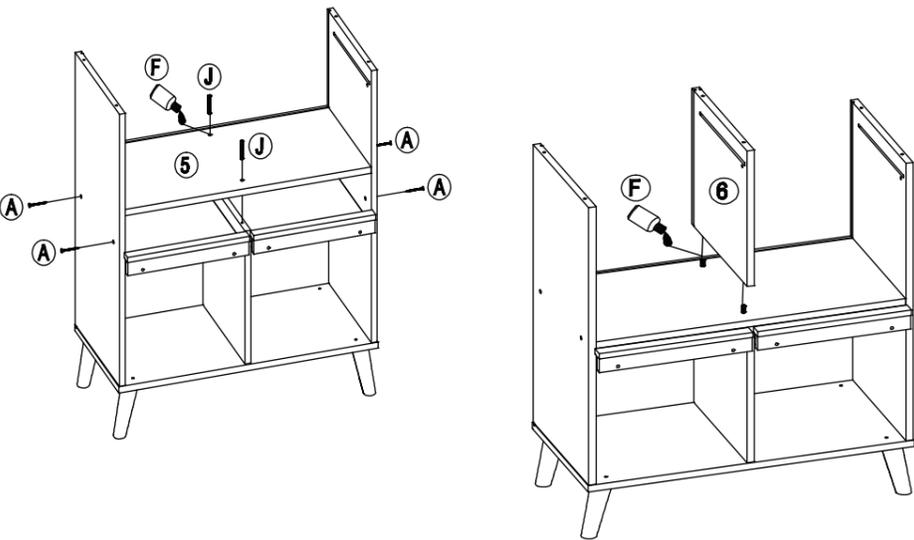
3 地板に脚部パーツを取り付けます。



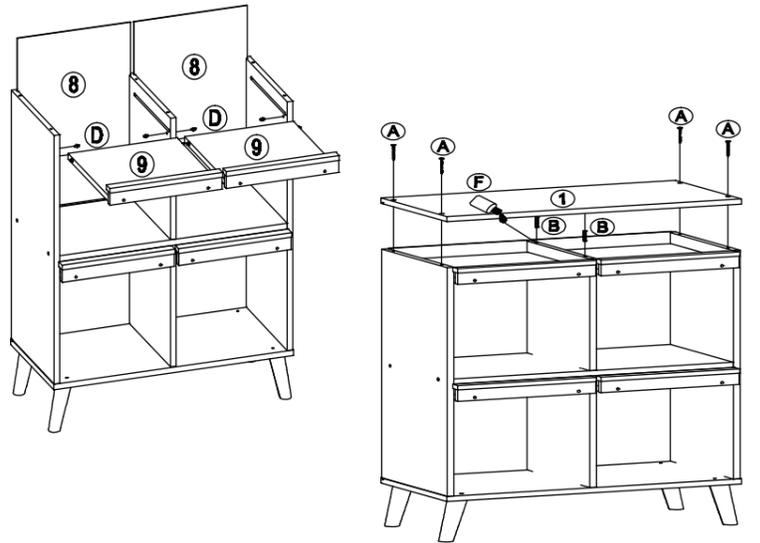
4 本体にフラップ扉を取り付けます。



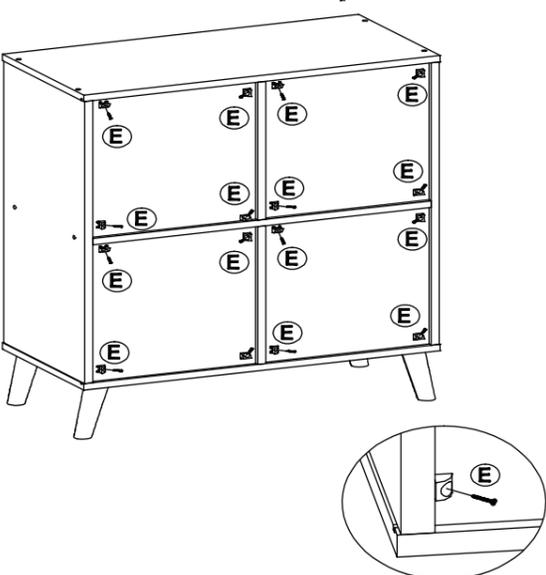
5 仕切り板を取り付けます。



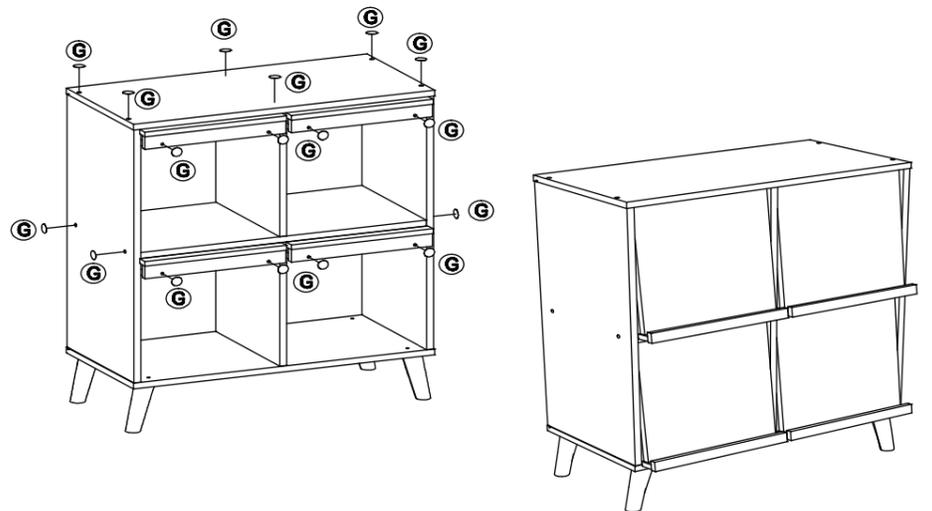
6 フラップ扉と天板を本体に取り付けます。



7 本体の裏面に、横揺れ防止用具を取り付けます。



8 最後のネジ隠しシールを貼って、完成です。(シールを貼る前に、ネジをしっかりと締めなおして下さい。)

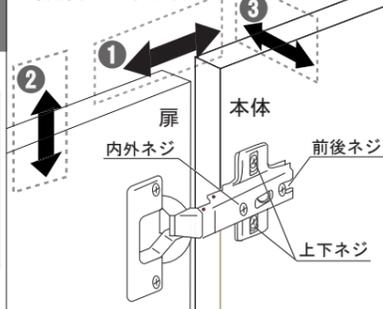


共通取扱い説明書

この度は本製品をご購入頂き、誠にありがとうございます。こちらの説明書は商品の中で共通の項目に関して説明をしております。ご購入頂きました商品に該当のパーツ、仕様がございましたらこちらを良くお読みになり、組み立てを行って下さい。

I. 扉の調節方法

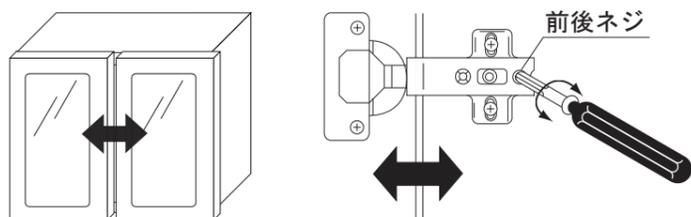
★各部位の呼び名



※扉の間に隙間が開く、扉がずれる…などの場合は下記を参考に調整を行って下さい。(扉が開いた状態で作業を行って下さい。)

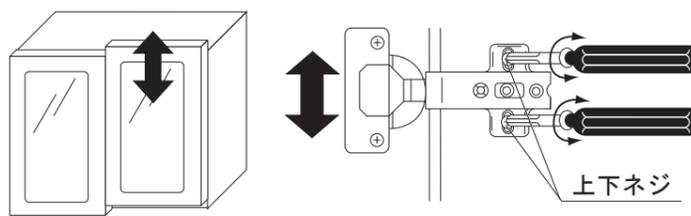
① 前後にずれが生じた場合。

- I. 扉を支えながら、『前後ネジ』をゆるめます。
- II. 扉を前後に動かし調整します。
- III. 『前後ネジ』を締めます。



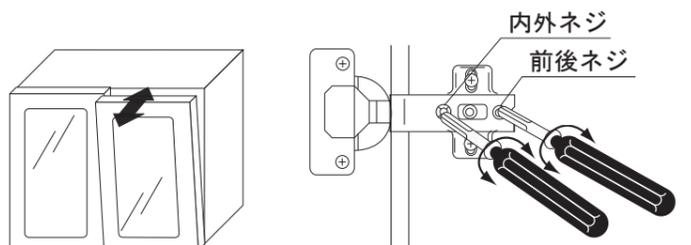
② 上下にずれが生じた場合。

- I. 扉を支えながら、『上下ネジ』をゆるめます。
- II. 扉を上下に動かして調整します。
- III. 『上下ネジ』を締めます。



③ 内外にずれが生じた場合。

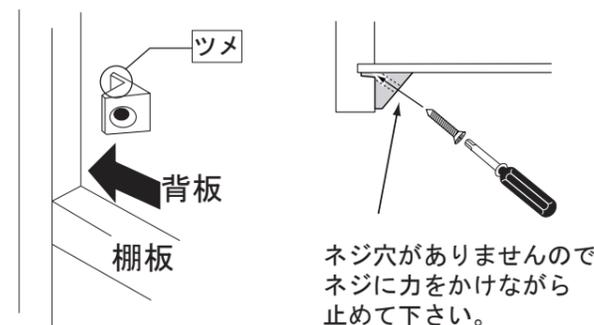
- I. 前後ネジを若干ゆるめます。(※ゆるめすぎると前後にも動くのでご注意ください。)
- II. ずれが内側の場合は内外ネジを右側に回して調整します。ずれが外側の場合は内外ネジを左側に回して調整します。
- III. 前後ネジを締めます。



II. 横揺れ防止用具の取り付け方法

※横揺れ防止用具は商品本体のグラつきを防止する為のパーツです。

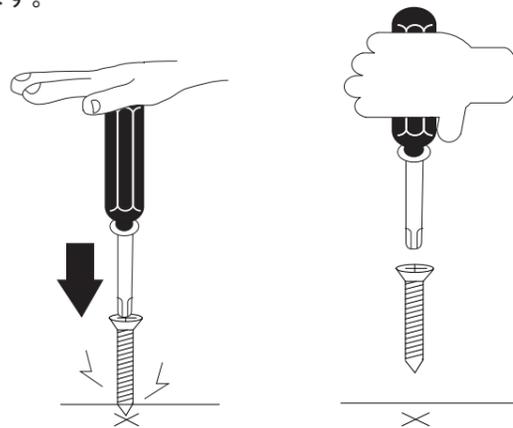
- ① 側板(天板/地板)の溝に横揺れ防止用具のツメの部分を奥まで差し込みます。
- ② ネジをななめに差込み、ネジ止めします。



III. 組み立てのポイント

ネジの取り付けや、引出し用のレールを取り付ける際に『リード穴(ネジ穴)』が開いていない商品がございます。その際は、下記の説明文を参考にし組み立てを行って下さい。

- ① ドライバーをたたくなどしてネジで板に跡をつけます。
- ② ネジに力を入れながら締めていきます。



ポイント
ネジを取り付ける際、ネジ締めが硬い場合がございます。そういった場合は無理に押し込まず、家庭用のロウ・固形石鹸等をネジに塗って締めると入りやすくなります。

使用上の注意

◇安全にご使用頂く為、この使用上の注意とその他の説明書を良くお読みになり正しくご使用下さい。また、これらを取り出しやすい場所に大切に保管して下さい。

家具の設置に関して

- ◆地震などで本体が倒れ、ケガをすることがありますので、より安定させたい方は、建物の壁・床・天井などに市販の固定金具や、固定部材(ホームセンターなどでお求め下さい。)でしっかり固定することをおすすめします。
- ◆2段重ねの商品に関しては上下段を連結金具でしっかり止めて下さい。
- ◆高温多湿の部屋での使用はしないで下さい。カビやダニが発生しやすくなります。又、健康を害さない様、家具の裏側にも空気が流れるよう壁から少し離したり、部屋の換気をして下さい。
- ◆家具は水平に保つ様に置き、不安定な場所には設置しないで下さい。変形や破損の原因になります。
- ◆直射日光や熱、冷暖房機の風などが直接当たらないようにして下さい。商品の歪みや変形などの原因になります。又、直接熱いものを置かないで下さい。
- ◆家具を移動する際は、落としたり倒したりして物を壊したりケガをすることが無い様、又、床を傷つける事が無い様、手でしっかり持って運んで下さい。

組み立てにあたって

- ◆接着剤等の臭いがこもっている場合がありますので、組立時等は換気を行って下さい。又、設置後も引出しを開けた際など臭いが気になる場合はお部屋の換気を行って下さい。(乳幼児の衣類を収納される場合は、ポリ袋やビニール袋などに入れたままの状態での収納することをおすすめします。)
- ◆組み立ては平らな面の上で行って下さい。平らでない場所で組み立てますと、きちんと組み立たない場合がありますのでご注意ください。
- ◆組み立ての際、ネジは最初仮締めにして、最後にきちんと締めして下さい。
- ◆安全のため、組み立ては二人以上で行って下さい。

ご使用にあたって

- ◆本体の上に立ったり、とんだり、腰掛けたり、踏み台代わりに使用しないで下さい。安定を崩し、倒れてケガをすることがあります。※特にお子様にはご注意ください。
- ◆引出しを出したり、扉を開いたりした状態で上から力をかけないで下さい。本体が転倒し、ケガや破損する恐れがあります。
- ◆取り外しの可能な棚は、棚受具(棚ダボ)に確実に取り付けして下さい。中途半端な取り付けでは棚板が外れて物が落ち、破損やケガをすることがあります。
- ◆収納物は荷重が一点に集中しない様に均等に収納して下さい。又、本体の安定を保つためにも重い収納物はなるべく本体の下の方に収納する様にして下さい。
- ◆収納物を入れたままで移動させないで下さい。
- ◆家具の表面(プリント化粧板)に粘着テープ・シールなどを貼り付けしないで下さい。それを外す際に、表面の化粧紙がはがれる恐れがあります。

保守・点検

- ◆家具に被害を与える虫害(木材の表面に木屑が噴出し、1~2ミリほどの穴)を発見した場合は、直ちに市販されている木食い虫用の殺虫剤で殺虫や防虫処理をして下さい。放置すると虫害が拡大する恐れがございます。
- ◆お手入れをする際は、から拭きをして下さい。汚れがひどい場合は、中性洗剤を少し入れた水またはぬるま湯に浸し固くしぼった布でお拭き下さい。最後から拭きをして下さい。※シンナー・アルコール類のご使用はしないで下さい。
- ◆本商品は組み立て商品ですので、定期的にネジ等がゆるんでないかをチェックし、ゆるんでいる場合は再度しっかりと固定するようにして下さい。ゆるんだまま使っていると、家具が壊れてケガをすることがございます。